

仕様

この章では、 α Web の主なサービス仕様についてご案内しています。

主な仕様	仕様— 1
よくあるお問い合わせ	仕様— 6

主な仕様

メールサーバーと、会員用ディスクスペースの仕様についてご案内します。

■ メールサーバー

メールボックス容量	500MB（500MBを超えたメールは、送信元へエラーメールとして返送されます。）		
メールアドレス形式	お好きな文字列@サーバー名.alpha-web.ne.jp ・ お好きな文字列は、3文字から32文字までの半角文字です。アルファベット・数字・ハイフン（-）・アンダーバー（_）・ピリオド（.）を使用できます。ピリオド（.）は、お好きな文字列の先頭と@の直前には使用できません。また、2つ以上連続することはできません。		
メール保存期間	90日（未読既読に関わらずメールサーバーへの受信日より起算します。）		
受信メール保存数	メールボックス容量内で無制限		
送信できるメールの容量	最大 35MB		
受信できるメールの容量	最大 35MB		
メール1通ごとの同報件数	100件		
メール転送設定	5カ所（うち1カ所については、特定の時間帯に受信したメールのみを転送するように設定できます。）		
メール送受信	送信方法	SMTP 認証	587 番ポート（ユーザー認証方式：LOGIN、PLAIN） (STARTTLS)
	受信方法	POP over SSL	995 番ポート（APOP 対応）
ウイルスチェック	標準対応		
IPv6 対応	専用サーバーにて標準提供		
迷惑メール検知	オプション提供		

メール送信プロトコル

αWeb では、次のユーザー認証方式をメール送信時に採用しています。

これにより、送信者が αWeb のお客様であることを確認し、迷惑メールなどの送信を防止します。また、以下のメリットがあります。

- ・ お客様のメールアドレスが不正に使われることを防止します。
- ・ SPAM など迷惑メールや、ウイルスの活動によってメールが不正に送信されることを防止します。（第三者によるメールサーバーの不正利用を防止します。）
- ・ SPAM メールなどによるサーバーの負荷を低減し、これによってサービスを安定化します。

■ SMTP 認証 587 番ポート（ユーザー認証方式：LOGIN、PLAIN）

電子メールの送信時にユーザー認証を行うことで、メールの送信を許可するシステムです。

※SMTP 認証を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

STARTTLS に対応しています。

電子メールの送信時に、メールソフトと αWeb のメールサーバーの間で「認証 ID・パスワード・メール本文・添付ファイル」を暗号化して通信します。暗号化には TLS（Transport Layer Security）を使います。

※STARTTLS を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

メール受信プロトコル

■ POP over SSL

電子メールの受信時に、メールソフトと αWeb のメールサーバーの間で「認証 ID・パスワード・メール本文・添付ファイル」を暗号化して通信します。暗号化には TLS（Transport Layer Security）を使います。

※POP over SSL を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

■ APOP

電子メールの受信時に、メールのパスワードを暗号化します。メールの本文は暗号化されませんが、パスワードを暗号化することによって安全性が向上します。

※APOP を利用するには、メールソフトが APOP に対応している必要があります。

IPv6 対応

αWeb では IPv6 通信に対応した専用のメールサーバーを標準提供しています。

お客様の PC を含む通信環境とメールソフトが IPv6 に対応している場合、既存のメールサーバー情報を専用メールサーバー情報へ変更する事で IPv6 通信でのメールの送受信が可能になります。

IPv6 対応メールサーバーは、「IPv6 IPoE 方式オプション」をご利用のお客様を対象としたメールサーバーです。

ウイルスチェック

αWeb では、カスペルスキー社の提供するウイルススキャン機能によって、メールに添付されたファイルに対してウイルスチェックを行います。

■ お客様宛のメールにウイルスが添付されていた場合

ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、お客様への感染を防止するためにすべての添付ファイルを削除します。受信メールの件名には「[VIRUS]」（半角）を追加し、受信メールの本文は、下記文面のウイルス検出通知メールに添付してお届けします。

<警告メールの例>

αWeb インターネット接続サービス [メールウイルス検出のお知らせ]
お客様宛のメールにウイルスがみつかりました。
添付ファイルを削除しました。

▼検出されたウイルス

送信者 : <送信者のメールアドレス>
ウイルス名 : <検出ウイルス名>
添付ファイル名 : <添付ファイル名一覧>

The virus <検出ウイルス名> was found.
The attachment <添付ファイル名一覧> was removed.

元のメールはウイルス検知された添付ファイルを削除の上、
本メールに添付しております。

お問い合わせは 株式会社 大塚商会 たよれーるコンタクトセンター
インターネット接続担当
TEL : 0120-XXX-XXX
<https://mypage.otsuka-shokai.co.jp/faweb>

■ 送信したメールにウイルスが添付されていた場合

ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、送信先への感染を防止するためにメールをすべて削除し配信は行いません。お客様には、下記文面のウイルス検出通知メールに、送信されたメールの本文を添付して返送します。

重要

ウイルスを駆除するまで、メールを送信できません。

<警告メールの例>

お客様が送信したメールにウイルスがみつかりました。
ウイルスの感染を防ぐ為、送信されたメールを削除させて頂きました。
お客様のコンピュータをウイルスチェックし、再度送信をお願い致します。

▼検出されたウイルス

送信先アドレス : <送信先のメールアドレス>
件名 : <件名>
ウイルス名 : <検出ウイルス名>
添付ファイル名 : <添付ファイル名一覧>

The virus <検出ウイルス名> was found.
The mail is deleted and is not transmitted.

元のメールはウイルス検知された添付ファイルを削除の上、
本メールに添付しております。

※送信先にメールは配送されておられません。

お問い合わせは 株式会社 大塚商会 たよれーるコンタクトセンター
インターネット接続担当
TEL : 0120-XXX-XXX
<https://mypage.otsuka-shokai.co.jp/faweb>

迷惑メール検知サービス（オプション契約が必要です）

αWeb では、クラウドマーク社の提供する迷惑メール検知機能によって、メール本文に対して迷惑メールを判定します。迷惑メールと判定した場合、メールの件名に「[SPAM]」（半角）と追記します。

迷惑メールを通常のメールと区別するには、お使いになっているメールソフトの振り分け機能をご利用ください。

※クラウドマーク社は、世界 190 カ国以上で構成されたネットワークから情報を収集し、独自の手法で迷惑メール判定を行うエンジンを開発しています。これにより、非常に高い精度で迷惑メールを判定します。

■ 受信許可リスト

受信したメールの本文の構成によっては、迷惑メールではなくても迷惑メールと誤って判定されることがあります。受信許可リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールは迷惑メールと判定されません。迷惑メールと誤って判定される心配がなくなります。

※受信許可リストには、メールアドレスを 20 件まで登録できます。

■ 迷惑メール指定リスト

迷惑メールと必ず判定させたいメールアドレスがある場合、迷惑メール指定リストに設定すると、その送信元から届くメールを常に迷惑メールと判定させることができます。

※迷惑メール指定リストには、メールアドレスを 20 件まで登録できます。

■ 迷惑メール自動削除

迷惑メールと判定されたメールを、サーバー上から自動的に削除するように設定できます。これを設定すると、件名に「[SPAM]」（半角）と追加されたメールを受信しません。

重要

迷惑メール自動削除は、初期設定では「無効」となっています。有効にする際は、十分にご検討の上、お客様の責任において行ってください。誤って迷惑メールと判定され、サーバーから削除されたメールは復元することができません。

■ 転送設定

転送先として設定した最大5つのメールアドレスに対して、迷惑メールと判定されたメールも転送するかどうかを、転送先ごとに設定できます。

■ 会員用ディスクスペース

ホームページ領域	10MB（有償オプションにて10MB単位で増量可能。最大容量100MB）
ファイル数制限	10,000 ファイル
CGI 利用	Perl やシェルスクリプトを使った CGI は、ご利用になれません。

IPv6 対応

会員用ディスクスペースはIPv6に対応しております。

お客様のPCを含む通信環境とブラウザ、またはFTPソフトがIPv6に対応している場合にIPv6での通信となります。

■ DNS サーバー

【重要】通常的环境においてDNSサーバーのアドレスは「自動的に取得する」設定にしてください。

異なるサービスのDNSサーバー設定を行った場合、インターネットに接続できません。

DNSサーバーのIPアドレスを設定しなければいけない機器をご利用の場合のみ、以下のIPアドレスを設定してください。

		プライマリ DNS	セカンダリ DNS
ダイヤルアップ接続サービス		210.147.235.3	133.205.66.51
ADSL 接続サービス（eA コース）		211.14.194.250	211.14.194.254
ISDN 接続サービス（フレッツコース） ADSL 接続サービス（フレッツコース） FTTH 接続サービス（フレッツコース）	東日本	163.139.230.168	163.139.21.197
	西日本	163.139.21.197	163.139.230.168
FTTP 接続サービス（v6 プラスコース）※	東日本	2404:1a8:7f01:a::3	2404:1a8:7f01:b::3
	西日本	2001:a7ff:5f01::a	2001:a7ff:5f01:1::a

※IPv6アドレスでの登録が出来ない場合は、v6プラス対応機器のIPアドレスを設定する事で利用可能になる事があります。詳しくは、v6プラス対応機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 個別設定が必要な場合のみ、契約サービスに合わせてDNSサーバーのアドレスを設定してください。異なるサービスのDNSサーバーを設定した場合、インターネットに接続できません。
- これらのIPアドレスは、予告なく変更されることがあります。この場合、お客様にて再設定が必要となります。

■ 契約による接続可能な回線

ご契約された接続サービスの種類によって、接続可能な回線が異なります。

		回線種別																
		ADSL							FTTH									
		ダイヤルアップ	フレッツ ISDN	携帯電話 /PHS	ワイモバイル ADSL	フレッツ ADSL	フレッツ 光ネクスト (マンションタイプ/マンション・ハイスピードタイプ)	フレッツ 光ネクスト (マンション・ギガライアントタイプ/ギガマンション・スマートタイプ)	フレッツ 光ネクスト (マンションスーパーハイスピードタイプ準)	フレッツ 光ライト (マンションタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ファミリータイプ/ファミリー・ハイスピードタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ファミリー・ギガライアントタイプ/ギガファミリー・スマートタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ファミリースーパーハイスピードタイプ準)	フレッツ 光ライト (ファミリータイプ)	B フレッツ (ベーシックタイプ)	B フレッツ (ビジネスタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ビジネスタイプ)	
インターネット接続サービス < Web >	ダイヤルアップ 接続サービス	基本サービス	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		フレッツ ISDN 対応 IP 接続オプション	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ISDN 接続 サービス	フレッツコース	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ADSL 接続 サービス	eA コース	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		フレッツ ADSL コース	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	FTTH 接続サービス フレッツコース	マンションタイプ	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
		光ネクスト・マンションスーパー ハイスピードタイプ準	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		ファミリータイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
		光ネクスト・ファミリースーパー ハイスピードタイプ準	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
		ベーシックタイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
		ビジネスタイプ 光ネクスト・ビジネス	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
		IPv6 IPoE 方式 (ネイティブ) オプション	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
		v6 プラス	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	

※フレッツ光ネクスト (ビジネスタイプ) は v6 プラス スタンダード ブロードバンドルーターコースのみがご利用になれます。

よくあるお問い合わせ

仕様に関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

メール送受信について

Q. メールパスワードがわかりません。

A. 別紙の各サービス章の「登録完了のお知らせ」の見方」または別紙「はじめに」の章の「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」をご確認ください。

Q. メールを受信できません。

A. 設定に誤りがないかご確認ください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－1）をご覧ください。

B. メールサーバーの蓄積容量をご確認ください。

メールサーバーの最大容量である 500MB に達した場合、新しいメールを受信することができなくなります。環境設定メニューにて、メール蓄積容量をご確認いただき、必要に応じて蓄積メールを削除してください。詳しくは、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

C. メール 1 通の容量が、35MB を超えている可能性があります。

35MB 以上のメールは受信できず、送信元へエラーメールとして返送されます。

Q. メールを送信できません。

A. αWeb では、迷惑メール送信対策として SMTP 認証を採用しております。これにより、送信権限を持たない第三者からの不正なメール送信を防止しております。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－1）をご覧ください。

※SMTP 認証を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

B. メール 1 通の容量が、35MB を超えている可能性があります。

35MB 以上のメールは送信できず、エラーメールが返送されます。

A. 送信先のメールサーバーが送信ドメイン認証を行っている可能性があります。αWeb 以外で発行されたメールアドレスを使用し、αWeb の送信サーバーをご利用になった場合、送信先のメールサーバーの設定により受信されないことがあります。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. メールを送受信できません。

A. 以下の項目についてご確認ください。

- ・ 設定に誤りがないかご確認ください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－1）をご覧ください。
- ・ お客様の環境（ファイアウォールなど）で通信制限が行われていないか、ネットワーク管理者様へご確認ください。
- ・ パソコンにインストールされているセキュリティソフトが影響している可能性があります。設定を変更するか、機能を停止して送受信できるかをご確認ください。設定については、セキュリティソフトなどの販売元にお問い合わせください。
- ・ IPv6 対応のメールサーバー情報が入っている場合、お客様の環境によっては不具合が出る可能性があります。SMTP 欄／POP 欄のサーバー名を「auth.alpha-web.ne.jp」に戻した後に送受信を試してください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。

Q. メールサーバーに蓄積されていた過去のメールが受信できません。

A. 受信したメールは未読既読を問わず、メールサーバーに届いてから 90 日後に削除されます。

Q. メールが転送されません。

- A.** 転送先として設定したメールアドレスをご確認ください。詳しくは、別紙「環境設定」の章をご覧ください。
- A.** 転送先のメールサーバーで、メールを受信できるように設定されていることをご確認ください。
- A.** 転送先で送信ドメイン認証を行っている場合は、転送時に認証が失敗している可能性があります。転送先メールサーバーの設定をご確認ください。
- ※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. 添付ファイルを開けません。

- A.** メールソフトにより、ウイルスに感染している恐れのあるファイルを自動削除する機能を持っている場合があります。メールソフトの設定を変更することにより添付ファイルを開くことができる可能性があります。設定方法については、ご利用のメールソフトのヘルプをご覧ください。

Q. メールの受信が途中で止まってしまいます。

- A.** 主に以下のような原因が考えられます。
- ・ 容量の大きなメールを受信している場合
 - ・ インターネット接続が不安定な状態の場合
 - ・ メールデータが破損している場合
 - ・ セキュリティソフトが影響している場合
- セキュリティソフトを無効にしても受信できない場合は、サーバーに蓄積されているメールを削除することにより改善する可能性があります。削除方法については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

Q. IPv6 に対応したメールサーバーはありますか？

- A.** αWeb では IPv6 対応のメールサーバーを標準でご用意しています。
- SMTP 欄／POP 欄のサーバー名を「auth.alpha-web.ne.jp」から「v6auth.alpha-web.ne.jp」へと変更いただく事をご利用いただけます。
- ※お客様がご利用の環境が、IPv6 での送受信に対応している必要があります。

ウイルスチェックについて

Q. ウイルスチェックサービスを利用するためには、オプション契約が必要ですか？

- A.** オプションのご契約は必要ありません。

Q. どのメーカーのウイルスチェックエンジンを使用していますか？

- A.** カスペルスキー社のウイルスチェックエンジンを採用しています。ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、感染を防止するために該当メールの添付ファイルをすべて削除し、件名の先頭に「[VIRUS]」（半角）を挿入します。

Q. 分割されたメールや暗号化されたメールに対してもウイルスチェックを行いますか？

- A.** 分割されたメールや暗号化されたメールに対しては、ウイルスチェックを行うことができません。お客様にてウイルスチェックをされるようお願いいたします。

Q. 「お客様宛のメールにウイルスがみつかりました」というメールが届きました。

- A.** ウイルスに感染したメールがお客様のメールアドレス宛に送信されました。ウイルスに感染した添付ファイルは削除されていますのでご安心ください。
- ・ ウイルス発生直後に感染したメールが届いた場合、ウイルスを検出することができない場合があります。
 - ・ ウイルス感染メールの多くは、差出人が詐称されています。そのため、ウイルス感染メールの差出人がウイルスに感染しているとは限りません。

Q. 「お客様が送信したメールにウイルスがみつかりました」というメールが届きました。

- A.** お客様が送信したメールが、ウイルスに感染してしまっていたと考えられます。感染の拡大を防ぐため、αWeb ではウイルス感染メールの送信を許可しません。ウイルス対策ソフトなどでウイルスを駆除したのち、メールを送信し直してください。

Q. αWeb に加入していれば、ウイルス対策ソフトは不要ですか？

A. αWeb でウイルスチェックを行う対象は、αWeb のメールサーバーを経由したメールのみです。ほかのメールサーバーやブラウザ、外部メモリなどから侵入するウイルスに対しては駆除できません。また、既に感染しているパソコンのウイルスも駆除はできません。お使いのパソコンにウイルス対策ソフトを導入されることを強くお勧めします。

